



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大谷工業

コード番号 5939 URL http://www.otanikogyo.com

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝崎 安宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理グループマネージャー (氏名) 阿部 昇 TEL 03-3494-3731

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,054	△2.4	209	△9.9	212	△20.0	190	17.1
26年3月期第3四半期	4,156	△5.4	232	△39.6	265	△36.3	163	△11.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	21.70	-
26年3月期第3四半期	18.54	-

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	4,831	2,166	44.8
26年3月期	4,588	1,994	43.5

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,166百万円 26年3月期 1,994百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0.00	-	2.50	2.50
27年3月期	-	0.00	-	-	-
27年3月期(予想)	-	-	-	2.50	2.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,400	△1.7	270	△9.1	280	△17.9	250	24.8	28.43

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年3月期3Q	8,800,000株	26年3月期	8,800,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	7,025株	26年3月期	7,025株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年3月期3Q	8,792,975株	26年3月期3Q	8,793,588株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
5. 補足情報	9
(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融緩和策を受けて円安・株高が継続しており、企業収益や雇用情勢に改善の動きが見られるなど景気は緩やかな回復基調が続いております。その一方で、円安による原材料価格の上昇や消費税増税による個人消費の低迷、新興国経済の成長鈍化などの懸念もあり、先行きは不透明な状況となりました。

当社はこのような状況の中、各事業で拡販に努めましたが、当第3四半期累計期間の売上高は4,054百万円と前年同四半期比101百万円(△2.4%)の減少となりました。

利益面につきましては、売上総利益が899百万円と前年同四半期比1百万円(△0.1%)の減少、営業利益は209百万円と前年同四半期比23百万円(△9.9%)の減少、経常利益は212百万円と前年同四半期比53百万円(△20.0%)の減少、四半期純利益は190百万円と前年同四半期比27百万円(17.1%)の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 電力通信部門

電力通信部門においては、売上高・利益ともに減少しました。

その要因として、電力業界では腕金の出荷は好調であったものの、設備投資抑制と入札制度による競争が続いており、当社関連製品も依然として伸び悩んでおります。また、通信業界ではコンクリートポールの建替え工事や光設備構築が一巡したことから、関連投資が低調に推移する厳しい状況となりました。

また、鉄塔・鉄構については、電力向け大型鉄塔の新設・改造工事が減少したため、売上高・利益ともに減少しました。

この結果、売上高は3,017百万円と前年同四半期比61百万円(△2.0%)の減少、セグメント利益は359百万円と前年同四半期比28百万円(△7.3%)の減少となりました。

#### ② 建材部門

建材部門においては、消費税率引き上げによる需要低迷に伴い減少していた住宅建設に下げ止まりが見られ、当社の関連する再開案件や大型物流・商業施設等も堅調に推移しており、当社受注物件の施工も順調に進みました。その一方で、価格競争は激しさを増しており、採算重視の受注を徹底することで利益の確保に努めました。

この結果、売上高は1,036百万円と前年同四半期比40百万円(△3.7%)の減少となりましたが、セグメント利益は98百万円と前年同四半期比9百万円(10.4%)の増加となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

総資産は、前事業年度末に比べ242百万円増加し4,831百万円となりました。これは、主に現金及び預金191百万円、棚卸資産の増加127百万円と、有形及び無形固定資産74百万円の減少によるものです。

#### (負債)

負債は、前事業年度末に比べ70百万円増加し2,664百万円となりました。これは、主に電子記録債務102百万円、リース債務61百万円の増加と、未払法人税等の減少83百万円によるものです。

#### (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ172百万円増加し2,166百万円となりました。これは、主に四半期純利益を190百万円計上したことによる増加と、配当金21百万円を支払ったことによる減少です。この結果、有利子負債比率(D/Eレシオ)は0.3倍と良好な水準にあります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年10月21日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	764,895	956,736
受取手形及び売掛金	1,384,227	1,337,565
電子記録債権	34,177	44,871
商品及び製品	473,267	559,315
仕掛品	323,411	336,263
原材料及び貯蔵品	156,887	185,311
繰延税金資産	57,308	24,920
未収還付法人税等	—	54,039
その他	12,591	46,633
貸倒引当金	△284	△277
流動資産合計	3,206,482	3,545,380
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	210,002	205,907
機械及び装置(純額)	421,086	513,499
土地	461,722	253,853
リース資産(純額)	911	576
その他(純額)	59,115	88,417
有形固定資産合計	1,152,837	1,062,254
無形固定資産	65,745	82,184
投資その他の資産		
投資有価証券	86,647	92,663
その他	77,176	49,130
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	163,822	141,792
固定資産合計	1,382,405	1,286,231
資産合計	4,588,887	4,831,612

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	743,544	671,401
電子記録債務	441,717	544,154
短期借入金	300,000	300,000
設備関係未払金	93,462	75,573
未払費用	179,709	161,169
未払法人税等	83,887	—
その他	55,276	196,401
流動負債合計	1,897,598	1,948,698
固定負債		
長期設備関係未払金	151,358	121,940
退職給付引当金	420,117	412,994
役員退職慰労引当金	49,872	43,578
リース債務	504	53,167
長期預り保証金	69,370	74,753
その他	5,975	9,781
固定負債合計	697,196	716,216
負債合計	2,594,795	2,664,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	655,200	655,200
資本剰余金	221,972	221,972
利益剰余金	1,109,564	1,278,407
自己株式	△1,423	△1,423
株主資本合計	1,985,313	2,154,157
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,779	12,540
評価・換算差額等合計	8,779	12,540
純資産合計	1,994,092	2,166,697
負債純資産合計	4,588,887	4,831,612

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	4,156,542	4,054,749
売上原価	3,255,966	3,155,420
売上総利益	900,576	899,329
販売費及び一般管理費	668,111	689,949
営業利益	232,465	209,379
営業外収益		
受取利息	187	154
受取配当金	2,357	2,689
作業くず売却益	28,611	-
不動産賃貸料	5,014	5,659
雑収入	8,906	5,282
営業外収益合計	45,078	13,786
営業外費用		
支払利息	5,613	5,380
不動産賃貸費用	6,545	5,402
雑損失	3	75
営業外費用合計	12,161	10,859
経常利益	265,381	212,306
特別利益		
固定資産売却益	11,037	4,452
投資有価証券売却益	245	-
保険解約返戻金	-	19,386
特別利益合計	11,282	23,838
特別損失		
固定資産除却損	6,094	4,269
投資有価証券売却損	148	-
特別損失合計	6,242	4,269
税引前四半期純利益	270,421	231,874
法人税、住民税及び事業税	59,425	1,139
法人税等調整額	47,979	39,908
法人税等合計	107,404	41,048
四半期純利益	163,016	190,826

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	270,421	231,874
減価償却費	124,435	132,642
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,972	△7
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,476	△7,122
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,044	△6,294
受取利息及び受取配当金	△2,544	△2,844
支払利息	5,613	5,380
投資有価証券売却損益(△は益)	△97	-
有形固定資産除売却損益(△は益)	△4,942	△182
保険解約返戻金	-	△19,386
売上債権の増減額(△は増加)	△132,158	35,967
たな卸資産の増減額(△は増加)	△16,489	△127,323
仕入債務の増減額(△は減少)	82,457	30,292
その他	△72,237	△5,088
小計	238,965	267,909
利息及び配当金の受取額	2,549	2,850
利息の支払額	△5,648	△4,776
法人税等の支払額	△54,077	△136,291
営業活動によるキャッシュ・フロー	181,788	129,691
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△152,268	△148,399
有形固定資産の売却による収入	17,500	217,015
投資有価証券の取得による支出	△960	△1,122
投資有価証券の売却による収入	5,295	-
出資金の払込による支出	△64	△39
貸付金の回収による収入	1,078	1,798
預り保証金の返還による支出	△1,205	△2,865
預り保証金の受入による収入	46,384	5,166
保険積立金の解約による収入	-	43,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84,239	114,813
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△21,883	△21,825
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△10,695	△1,067
セールアンド割賦バック取引による収入	190,179	-
割賦債務の返済による支出	△36,319	△29,770
その他	△171	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	121,109	△52,663
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	218,658	191,841
現金及び現金同等物の期首残高	346,264	764,895
現金及び現金同等物の四半期末残高	564,923	956,736

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	3,079,736	1,076,806	4,156,542
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,079,736	1,076,806	4,156,542
セグメント利益	388,202	89,106	477,309

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	477,309
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△244,843
四半期損益計算書の営業利益	232,465

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第3四半期累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	3,017,997	1,036,751	4,054,749
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,017,997	1,036,751	4,054,749
セグメント利益	359,790	98,374	458,164

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	458,164
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△248,785
四半期損益計算書の営業利益	209,379

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 5. 補足情報

## (1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高

## セグメント及び品目別売上高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	増 減	
				金額	率(%)
電力通信部門	架線金物	2,301,037	2,404,209	△103,171	△4.3
	鉄塔・鉄構	621,979	587,819	34,160	5.8
	その他	92,121	87,707	4,413	5.0
	計	3,015,138	3,079,736	△64,597	△2.1
建材部門	スタッド	1,024,380	1,057,979	△33,599	△3.2
	その他	12,936	18,826	△5,890	△31.3
	計	1,037,317	1,076,806	△39,489	△3.7
合計		4,052,455	4,156,542	△104,086	△2.5

## セグメント及び品目別受注高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	前第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
鉄塔・鉄構	674,572	578,844	
その他	95,461	86,114	
計	3,092,106	3,067,858	
建材部門	スタッド	984,786	1,017,268
	その他	12,936	18,826
	計	997,723	1,036,095
合計		4,089,829	4,103,953

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。

## セグメント及び品目別受注残高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第3四半期会計期間末 (平成26年12月31日現在)	前第3四半期会計期間末 (平成25年12月31日現在)
鉄塔・鉄構	203,606	153,447	
その他	4,924	3,567	
計	368,494	333,521	
建材部門	スタッド	315,092	331,640
	その他	—	—
	計	315,092	331,640
合計		683,587	665,162

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。